



平成31年4月12日

**平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞を本学  
機械工学系 横山博史准教授が受賞しました**

文部科学省では、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的とする科学技術分野の文部科学大臣表彰を定めております。

この度、平成31年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者が決定し、本学機械工学系 横山博史准教授が若手科学者賞を受賞しました。

**<受賞者>**

**【若手科学者賞】**

氏 名：横山 博史（よこやま ひろし）

所 属：豊橋技術科学大学大学院工学研究科 機械工学系 准教授

業績名：「高精度直接解析による流れと音の連成現象を伴う空力音の研究」

※研究の概要については別紙をご参照ください。

**<受賞式について>**

日 時：平成31年4月17日（水） 12：10～

場 所：文部科学省 3階 講堂

（参考）文部科学省 [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/31/04/1415044.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/31/04/1415044.htm)

※なお、個別取材も対応しますので、ご要望等ありましたら以下までご連絡ください。

本件に関する連絡先

担当：総務課副課長 與語貴生 TEL:0532-44-6512

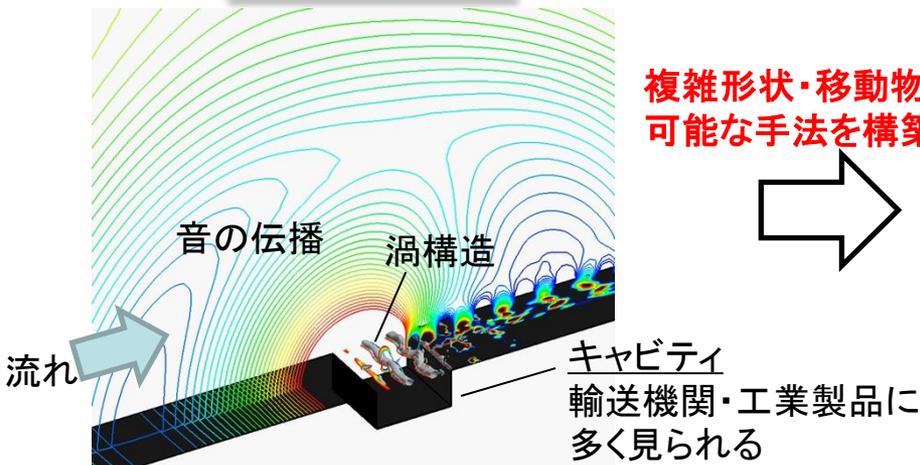
広報担当：総務課広報係 前田・高柳 TEL:0532-44-6506

## 「高精度直接解析による流れと音の連成現象を伴う空力音の研究」

研究成果の概要: 流れからの音の発生の基礎式である圧縮性ナビエ・ストークス方程式に基づく直接解析により高い精度で発生音を予測する手法を確立し、音の発生機構や発生条件を明らかにしてきた。

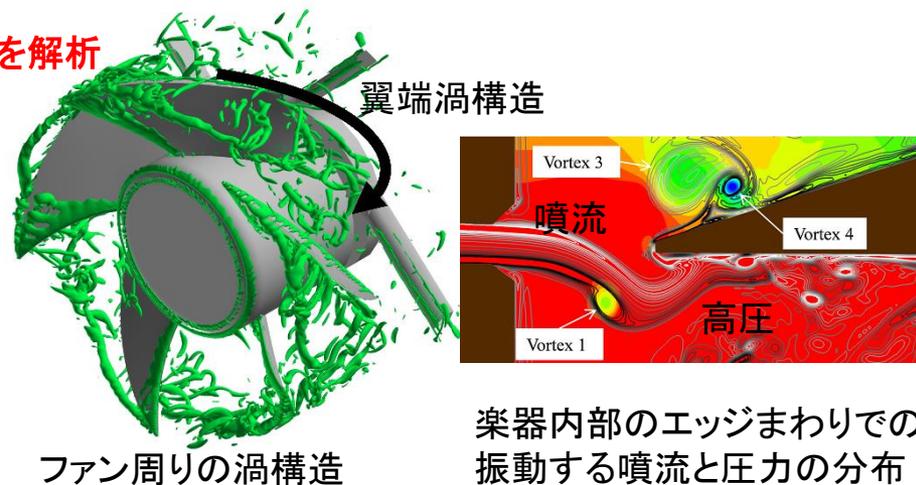
研究成果の優秀性: 本成果は、今後直接的・間接的に低騒音化技術に貢献するとともに、流体・音響エネルギーを有効に用いるための省エネルギー技術にも貢献すると期待される。

### キャビティ流れ



溝部(キャビティ)まわりの流れにおける渦構造からの音の伝播機構を解明  
⇒こうした知見を活用し音の制御が可能

### 流体関連機器



軸流ファンや楽器まわりの流れや音を解明  
⇒機器の高性能化に寄与